



## 起きよ。光を放て！

「起きよ。輝け。まことに、あなたの光が来る。主の栄光があなたの上に輝く。見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には主が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。国々はあなたの光のうちを歩み、王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。」

イザヤ60:1~3

リバイバルミッションは、初めから挑戦の連続でした。見たことも、聞いたことも、手がけたこともないことに大胆に取り組んで参りました。2023年、私は改めてイザヤ書60章1節から3節のみ言葉から三重の挑戦を受け取りました。

### ①「起きよ!」という神の挑戦

「起きよ!」という神の命令です。その根拠は、神は無から有を創り出し天地創造さ

れた主権をお持ちであること。またアダムとエバが罪を犯したその日のうちに、救い主を女の子孫として送るという贖罪の約束をなさり実現された力ある神だからです。アブラハム、モーセ、ヨシュアが立ち上がったように、今こそ日本に対する神のカイロスの時が来た故に「起きよ!」との神の挑戦です。

### ②「輝け!」という私たちの挑戦

闇と暗黒、罪と汚れ、サタンから救い出して、愛する御子のご支配の中に移して下さった驚くべき贖いに与った私たちは、生きたキリストの証人として輝くのは当然です。個人的に、家庭的に、社会的に、言葉と行い、品性と人格によって、全福音のしるしと不思議をもって、荒野の燃える柴のように輝くのです。

### ③「主の栄光があなたの上に輝く!」という神の国の挑戦

福音に反抗的であった人々の突然の

変化で、短期間に多くの人々がキリストに立ち返っているネパールの様に、150年前には首狩りの風習もあったナガランドは今99%のクリスチャンとなりました。神の国の主権、民、領域が現われ見える神の国が建て上げられています。共産圏、イスラム圏、佛教圏、ヒンズー圏に、聖霊が注がれ神の国は拡大されています。終末の時代に神の国はいよいよ前進しています!

リバイバルミッションを神が用いて、この三つの挑戦に力強く奉仕され、日本に始まるリバイバルが増々拡大しますように祈ります!



リバイバルミッション顧問  
**有賀喜一**  
Kiichi Ariga



全日本リバイバル甲子園ミッション  
30周年特別企画

対談

小山健師 × 平岡修治師

岐阜純福音教会主任牧師

小山健師

リバイバルミッション顧問

平岡修治師

**小山健師** (以下敬称略) / ハレルヤ! 全日本リバイバル甲子園ミッションから30周年の記念企画として、今回は平岡修治先生と対談させて頂くこととなりました。今まで下條先生、有賀先生と対談させて頂いて、甲子園ミッションの振り返って当時のことをお聞きさせて頂いたが、今回は平岡先生から伺いたいと思います。

**平岡修治師** (以下敬称略) / 皆さんこんにちは。平岡です。30年前の出来事ですので、詳細に覚えていませんけれど、大体のアウトラインは覚えているかと思うので、よろしくお願ひ致します。

**小山** / 平岡先生は甲子園ミッションの時は準備委員長をされましたが、準備委員長のお話しが滝元明先生からあったことですが、滝元先生、有賀先生と以前から繋がりがあったと伺いましたが、その辺りをお話し頂けますか?

**平岡** / 僕が小学校一年生の時に、有賀先生がやっていた日曜学校に一回だけ行ったことがあったんです。それから何年か経ったあと、高校一年生の時に妹に導かれて教会へ行き、滝元明先生の伝道集会で信仰を持ちました。

**小山** / じゃあ、小さい時に有賀先生と出会われて、滝元先生のメッセージで救いに導かれたんですね。そして先生が牧師になられて、しばらくしてこの甲子園ミッションの準備委員長のお話が来たということですね。

**平岡** / 私はジェリコジャパンやミクタムのコンサートで司会や集会の準備などをしていたので、それを見て僕に頼んで来たんじゃないかと思ひます。ある日突然電話がかかってきて、「甲子園でやるけれども、準備委員長引き受けてくれるか?」って言うんですね。僕は甲子園でやるって聞いた時、びっくりしました。僕は昔、滝元先生から奉仕を頼まれた時に断ったら、大きな声で怒鳴られたことがあったんです。「イエス様の奉仕を断るとはどういうことだ!」ってね。だから私は準備委員長を「はい、わかりました。」と引き受けました。

**小山** / 有賀先生からも平岡先生は即答されたと聞いておりました。

**平岡** / その後、クリスチャン新聞に平岡が準備委員長だと載った時から、いろいろな人達から「やめた方がいいよ。大変なことになるから」と電話がありました。

**小山** / 準備委員長のお話があったから大会当日まで何年位あったんですか?

**平岡** / 約3年位だったと思ひます。まあ、何も知らないからできたと思うのですが、下條先生が事務所を借りて下さって、滝元順先生と一緒にその事務所で二人でお茶を飲みながら、これからどうするかって話合っていた時に、窓を開けると甲子園球場が見えるんですが、順先生が「窓を閉めろ」って言うんですね。「甲子園球場を見ると信仰がなくなる」って。それぐらい大きな事ですから。そんな中で、まずは決起大会でもやるかって

事で、全国の教会での決起大会が始まりました。

**小山** / 先生も私の岐阜純福音教会にも決起大会に来て下さったことを小学生でしたがよく覚えています。

**平岡** / 決起大会を始めた頃はスタッフもいなかったんで、私が音響を背負って、ギターとトランクを持って一人で廻った事もありましたね。また順先生が賛美リードして、私がメッセージして二人で廻ったこともありました。やっていくうちに思ったことは、日本はリバイバルが起きなかったら大変だと思われされました。それからいつの間にかその決起集会や伝道集会は祈りの集会へと変わって行ったんですね。祈りのムーブメントですね。ミッションの働きの中心は祈りが中心となっていきました。

**小山** / 決起大会を各地でやっていく中でこのリバイバルミッションのチームが出来上がっていった部分があったんですか?

**平岡** / はい。若い人達が立ち上がってくれて、我々はその人達に引っ張られるように進んでいきました。甲子園ミッションは組織がなく、実行委員長は有賀先生で、準備委員長は私で、それ以外は何もなかったんですね。

**小山** / 組織がなく、人間的な計画ではなく、祈りの中でみなが集められていたんですね。

**平岡** / そう思ひます。

**小山** / まさにムーブメントですね。その決起大会で何かエピソードがありますか?

**平岡** / 滝元順先生が「聖歌の中に、いづこにある島々にも〜って歌っているけれど、島なんかに行ったこと無いから島々にも決起大会に行く必要がある」って言い出して、島々にも出かけて行きました。私は主に南の島、屋久島、種子島、佐渡島などに行きましたが、ある島に行ったら、迎えに来ているはずの人が来ていないんです。「先生」って声をかけて来たのはガソリンスタンドの服を着たおじさんでした。その方が牧師先生でした。その先生が証してくれたのは、「私はこの教会をもう16年やっていて、12年目にここを去ろうと思ったんです。それは私の家内が天国に行きました。子ども6人を抱えて、自分は今もう出来ないと思ひ、荷物を片付けて教会で祈った時に、イエス様が“この教会はわたしの教会だった”と言われ、私はその時に心が定まりました。外部の先生が来られるのはこの教会初めてです。」と。リバイバルミッションの規定は、費用は全部ミッションで持ちます。チラシも作ります。というもので、この教会に来ることが出来て本当に良かったと思ひました。

**小山** / すごい励ましですね。

**平岡** / 大きな教会もありますが、確かに講師を招くことさえできない教会もあります。そのような教会に行くことが出来たことは恵みだと思ひますね。

**小山** / 他には印象に残っていることはありますか?

**平岡** / 決起大会でアンケートを取るのですが、一番

嬉しかったことは、「祈りの勇士に登録します。」と沢山の祈りの勇士登録者が出たことです。それを見る度に、喜びが涌きました。

**小山** / 祈りの勇士私も小学生でしたが登録していました。

**平岡** / ありがとう。決起大会の他にもいろんな形での決起集会をやりました。リバイバルトレインも決起大会のひとつでしたね。当時協力伝道者が20人ほどいらしたのですが、その先生方が、各車両を巡回してメッセージをしていけます。そして各車両に賛美チームが賛美して、またペアンテ・ポーマンさんがチェロを弾いて下さいました。「電車の中で弾くのは初めてです」と言っておられました。

**小山** / 電車の中で演奏するなんて揺れて大変ですね。その後船でもされたんですね?

**平岡** / リバイバルクルージングをサンフラワー号を貸し切ってやりましたが、その時は約1,000名位の方々が集まりましたね。

**小山** / 甲子園ミッションの予算的にはどうでしたか?

**平岡** / 最初甲子園ミッションの準備を始める時には、100万円しかありませんでした。全国の教会にニュースレター1回も出せない金額でした。でもあの時は不思議なように献金が与えられて運営費が賄われていきました。正直言うと本大会が終わった時に約2億円の借金が残りました。でも終わってから次から次へと献金が送られて来て、すぐに完済できました。

**小山** / 甲子園球場を借りただけでも凄いお金ですからね。

**平岡** / 甲子園球場の貸切料、音響や照明、十字架のステージ製作等、もの凄ひ費用がかかりましたね。

**小山** / 準備委員長としてその2.3年で経済的なこと、霊的なこと全部、イレギュラーなこといっぱいでしたね。

**平岡** / そうですね。でも自分でしたことはなかったと思ひますね。神さまが動いてくれたなって感じします。

**小山** / 甲子園後の30年の歩みの中でほどの様なことがありましたか?

**平岡** / 甲子園ミッションが終わり、その後沖縄から北海道まで各地でのミッションが行われていきました。それは神さまの愛を各地に届けようということで、地方に出ていきました。大小様々な集会をさせて頂いてきました。とにかく“福音を宣べ伝えよ”と書いてありますから、今も全国各地の教会を廻って伝道集会を開いています。

**小山** / リバイバルミッションには祈りの勇士がおられて、ミッションで行かれる教会が励まされ、共に日本のリバイバルを願ひ求めておられますね。

**平岡** / 本当にリバイバルが教会に欲しいなと思ひますね。日本の教会の中には、歯を食いしばって伝道しておられる先生方が沢山おられます。私はその教会を垣根なしに応援し続けて行きたいと思ひますね。

**小山** / 最後に平岡先生から何か皆さんにひとことお願ひします。

**平岡** / 皆さん。甲子園ミッションの時は本当にお世話になりました。本当にありがとうございます。今までのリバイバルミッションは、祈りによって支えられてきました。そして皆さんの尊い献げ物によって支えられてきました。これからもぜひ皆さんお祈り下さい。日本の魂が救われるために祈って頂きたいのです。そして私たちの世代はあと何年もやる事が出来ないんです。若い方々、これを引き継いでいかなければいけないです。皆さんもバトンをしっかり握って走って行って頂きたいと思ひます。よろしくお願ひします。

※今回のニュース誌上では誌面の都合上、抜粋した内容をお届けしましたが、インタビューの全編をリバイバルミッションYouTubeチャンネルにてご視聴頂けます。ぜひご覧下さい。



リバイバルミッション  
YouTube



# 10月・11月 開催スケジュール



## 北海道地区

ゲスト/チェ・ヨンドウ●メッセージ/平岡修治  
 10月6日(金) 14:00札幌ペンテコステ教会  
 10月7日(土) 10:30ホープ札幌教会  
 10月8日(日) 10:20旭川栄光教会  
 10月8日(日) 午後調整中  
 10月9日(月・祝) 14:00蘭島キリスト教会

## 九州地区

ゲスト/中村匡●メッセージ/平岡修治  
 11月2日(木)福岡・大牟田バプテスト教会  
 11月3日(金・祝)熊本・高森キリスト教会  
 11月4日(土)熊本・本渡基督教会  
 11月5日(日)福岡・福岡聖書キリスト教会  
 11月5日(日)福岡・カリスチャペル福岡

## 沖縄地区

ゲスト/安武玄晃●メッセージ/平岡修治  
 11月22日(水)ジョイチャペル  
 11月23日(木・祝)胡屋バプテスト教会  
 11月24日(金)泡瀬バプテスト教会  
 11月25日(土)サレム宮里教会  
 11月26日(日)名護ベテル教会  
 屋宜原家の教会

**Expose The Strategy**  
 Spiritual Warfare  
 Special Course  
 SINCE 2012

配信開催

私たちの信仰生活に欠かすことのできない霊的戦い。  
 毎回違った角度のテーマを学び、戦うための武具を身に付けよう!

## 霊的戦い専門課程第12期Vol.2

Vol.2の配信開始日/11月6日[月]

講師/滝元順、鈴木陽介 他

受講料/8,800円1回10セッション(内消費税800円)

VOL.3は11月20日—21日ハイブリット開催です。

※配信は12期終了2024年9月末まで視聴可能

お得な  
年間受講  
受付中



## Zoomdeフェロシップ10月のお知らせ

参加費無料

Zoom de フェロシップは、クリスチャンの交わりの場として無料で参加頂ける集いです。  
 どなたでもご参加いただけますので、ご興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。

**ユースフェロシップ**  
 ワカモノトークルーム

●今月のZoom配信日時  
**10月2日[月] 20:00~**

YouTube限定配信もあります。  
 Zoomに参加が難しい方も、お気軽にご参加ください!

●アドバイザー  
 平岡新人 [サーバントチーム]  
 ●MC  
 杉浦美紀、滝元栄主、  
 田中咲

**韓国語フェロシップ**

●講師  
 チェ・ヨンドウ [韓国・シャローム教会教師]  
**賛美で韓国語を学ぼう!**

●今月のZoom配信日時  
**10月10日[火] 20:00~**

**リバイバル聖書神学校**  
**OBフェロシップ**

●司会進行  
 田中進・平岡新人 [サーバントチーム]

●今月のZoom配信日時  
**10月24日[火] 20:00~**

**Pray for Revival**  
 10月

配信集会  
 YouTube

## 共に励まし合い、祈る集会。

「なぜ眠っているのか。起きて、誘惑に陥らないように祈っていないさ。」  
 ルカの福音書22章46節

**10/12木** 朝10時~11時30分  
 メッセージ/岡本信弘



祈りの課題(個人、教会)がある方は、以下のメールアドレスまで祈りの課題をお寄せ下さい。  
 集会の祈りの中で、皆で共有し祈ります。  
**revivalmission.pray@gmail.com**



10/21土 19:30~  
**at 笠井キリスト福音教会**

## 「すりだぶLIVE 秋 ~収穫の恵みを喜ぼう!~」

秋の賛美集会! 今回もまた笠井キリスト福音教会にて開催されます! どなたでもぜひ会場でご参加ください。配信もいつも通り開催します。

## 8月のすりだぶ

「Road to Lord~あなたの道を受け取ろう!~」をテーマに今回は初めて外に出てすりだぶの定期集会が静岡県浜松市・笠井キリスト福音教会にて行われました。初めてお客様をお迎えし皆さんと共に声を上げ賛美できる喜びを感じました。すりだぶバンドメンバーによる特別賛美、久しぶりの人気コーナー「クイズ バイブルチャレンジ」も大盛り上がり! メッセージは田中進先生がタイトルの通り神様が私たちに用意しておられる"道"や"召し"について語っていただきました。私たちのそれぞれの仕事や学校において主が守り導いてくださることを信じます。

REPORTS



1sun	ZCL@保見キリスト教会	
2mon	Zoom de F ワカモノ	
3tue		
4wed		
5the		
6fri	Go To ミッション 北海道地区	
7sat	ZWSオンライン	
8sun		
9mon		
10tue	Zoom de F 韓国語	
11wed		
12thu	Pray for Revival	
13fri		
14sat	ZWS東京	
15sun		
16mon		
17tue		
18wed		
19thu		
20fri		
21sat	WWW  ZWS 関西	
22sun		
23mon		
24tue	Zoom de F 神学校OB	
25wed		
26thu		
27fri		
28sat		
29sun		
30mon		
31tue		

# 全日本リバイバル甲子園ミッション | 30周年記念集会

11月11日[土] 13:00~16:00 ●会場 / 活けるキリスト—麦西宮教会  
 音楽ゲスト / ペアンテ・ポーマン、ルリ子夫妻 [チェロ&ピアノ]・Duo B→Z [ヴァイオリン&ピアノ] ●メッセージ / 平岡修治、滝元順  
 定員 / 250名 ●入場無料 | 席上献金あり



## ■お申し込み方法 / 参加登録方法

- ①E-メール  
氏名・教会名・連絡先・送迎バス必要の有無(希望の場合①or②)を明記の上revivalmission.event@gmail.comまで
- ②電話・Fax  
氏名・教会名・連絡先・送迎バス必要の有無(希望の場合①or②)を電話もしくはファックスでお伝え下さい。  
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
- ③QRコード・ホームページ  
下記のQRコードから▼、またホームページからもお申し込みできます。



## ■ご注意

- ※必ずの集会参加のための事前登録ください。
- ※事前にお申し込みがないと当日入場できないことがあります。
- ※定員に達し次第、登録の受け付けを終了します。
- ※当日YouTubeでのライブ配信を予定していますが、ネット環境等によりライブ配信から後日配信になることもあります。

## ■会場へのアクセス

- 活けるキリスト—麦西宮教会** 兵庫県西宮市榎ノ口町2丁目20-38
- 電車  
阪急今津線「門戸厄神」または「甲東園」駅から東へ歩いて20分。阪急西宮北口より阪急バス「甲武橋西詰」下車、南へ歩いて5分。JR甲子園口より阪急バス「大島町」下車、西へ歩いて2分
- 車  
教会の駐車場はありません。近隣のコインパーキング等をご利用ください。
- JR神戸線甲子園駅から無料送迎バスのご案内  
JR神戸線甲子園駅より無料送迎バスをご利用ください。  
乗車時間: ①11:50 ②12:20  
※乗車に限りがありますので、必ずお申し込みください。

## 日本にリバイバルを!

日本の救いのために燃やされ、遣わされていくために主を求めて祈るリバイバル聖会

## とりなしと調査専門課程レポート



9月2日(土)に愛知県のミッションセンターとZoomとのハイブリッドで開催されました。今回は南太平洋地域での働きを紹介をこの7月に天に帰られたワロ・アニ先生の実践からの学びの他、岩手県山田町で開拓伝道されている竹内幸司先生のお証しをお聞きし、あの東日本大震災から12年経過した今、地域の現状と必要を直に伺う事ができました。配信でセミナーを視聴することが可能ですので、是非お申し込みください。

## ●会計報告2023年7月度

いつもリバイバルミッションのためにお祈りで支援くださり、心から感謝いたします。経済的にはかなり大変な状態が続いていますが、皆様の祈りと大きな犠牲で支えられていることを感謝します。Go To ミッションも9月からまたスタートしますし、11月には甲子園ミッションから30年の特別な集会所も計画されています。日本のリバイバルが大きく前進することができるようにお祈りください。経済的にも身動きがとれなくならないように引き続き皆様のお祈りとご支援を何卒よろしくお祈りいたします。

- 献金送付先.....
- 三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
- ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
- クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



収入		支出	
前月繰越金	-2,978,826		
一般献金	1,936,500	事務運営管理費	1,275,837
国内宣教指定	547,016	一般旅費交通費	38,272
世界宣教指定	12,500	通信費	445,749
霊的戦い部門指定	192,700	印刷費	446,352
ざわめき指定	384,409	国内宣教諸経費	294,761
		集会諸経費	47,981
		霊的戦い諸経費	36,581
		ざわめき諸経費	388,098
		銀行借入返済	349,956
収入合計	3,073,125	支出合計	3,323,587
		次月ミッション繰越金	-3,229,288



フリーダイヤル ☎0120-291-372  
 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
 TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220  
 ✉office@j-revival.com  
 URL: <http://www.j-revival.com>

※次回11月号のニュースは10月22日(日)発行予定です。



リバイバルミッション情報  
 祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!  
 ●友達登録方法...「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

それぞれフォロー、登録して下さい。  
 Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。